



Nagoya Noh Theater

# 名古屋能楽堂

# 十月定例公演

## 徳川家康と能・狂言

「天下人」の舞台でひとときの輝き！ 太閤秀吉主催の禁中能

文禄二年（1593）十月五日、七日、十一日

五十年代後半に能の稽古を始めた秀吉は、なんと宮中で発表会を催しました。主な出演者は秀吉をはじめ、

前田利家、毛利輝元、宇喜多秀家、小早川秀秋などの武将たち（「遊行柳」は二日貝）。家康も能「野宮」を舞い、

玄人はだしの謡で目利きをうならせたといえます。能好きの今川義元のもとで少年期を過ごした家康の意地が垣間見られます。



能「遊行柳」  
提供：久田家

狂言

「連歌盗人」(和泉流)  
シテ 鹿島 俊裕

能

「遊行柳」(観世流)  
シテ 久田 勘鷗

令和5年

# 10月14日(土) 14:00開演(13:00開場)

指定席 ..... 4,200円  
自由席(一般) ..... 3,200円  
自由席(学生) ..... 2,000円

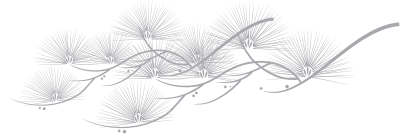
8月10日(木)より  
前売券発売

『公文協アートキャラバン事業 劇場へ行く3』参加事業

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金  
(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2))  
独立行政法人日本芸術文化振興会



番組

狂言 連歌盗人 (和泉流)

シテ 男 鹿島 俊裕  
 アド 男 今枝 郁雄  
 アド 何某 井上松次郎

後見 佐藤 友彦

休憩十五分

能 遊行柳 (観世流)

青柳之舞

前シテ 老翁 久田 勘鷗  
 後シテ 老柳の精 飯富 雅介  
 ワキ 遊行上人 高安 受壽  
 ワキツレ 從僧 佐藤 友彦  
 ワキツレ 從僧 高安 受壽  
 アイ 所の者 佐藤 友彦

笛 鹿取 希世  
 小鼓 船戸 昭弘  
 大鼓 河村眞之介  
 太鼓 加藤 洋輝

地謡 伊藤 裕貴  
 吉沢 勲  
 本田 山 雅志  
 後見 久田三津子  
 下川 宜長  
 松山 幸親  
 馬野 正基  
 山中 雅志

(午後四時半頃終演予定)

【イヤホンガイド】

◆能「遊行柳」

日本語 / 三苦 佳子

(愛知産業大学短期大学非常勤講師)

英語 / 南谷みどり (能楽イヤホンガイド名古屋)

●都合により出演者が変更となる場合がございます。

あらかじめご了承下さい。

◆狂言解説「連歌盗人」(れんがぬすびと)

当世流行りの連歌を嗜む男は、初心講(＝連歌の初心者が集う会)の頭(とう)＝当番)にあたったものの貧しさゆえに持て成す費用が捻出できません。同じ境遇で当番になっている仲間を訪ね相談し、裕福な有徳人のもとへ盗みに入ろうと計画します。苦心の末に屋敷へ忍び込んだ両者は、座敷の床に置いてあった懐紙を見付けると、そこには「水に見て 月の上なる木の葉かな」と書かれた和歌の上の句が。二人は興に乗じてその句の続きを思索している...

連歌とは、複数の詠み手によって和歌の発句(上の句)・添え句(下の句)を付け合う遊びで、中世から近世にかけて流行しました。それゆえ同じ時期に成立した狂言には、連歌に纏わる作品も伝承されています。本曲では、連歌の添え句に夢中になるあまり、盗人である身の現状と本来の目的を忘れてしまいう間抜けさ、即ち「緊張と緩和」によって笑いを誘引します。連歌が庶民の娯楽として流行っていた時代の一端を良く表した演目で、類曲には「蜘蛛盗人」があります。(井上松次郎)

◆能解説「遊行柳」(ゆぎようやなぎ)

一遍上人(初代遊行上人)の教えを、諸国にひろめようとしている諸国遊行の聖が、奥州白河の関跡にまいます。広い道を行こうとすると、一人の老人が現れ、先年の遊行上人が通ったのは古道の方で、また、そこには「朽木の柳」という名木の柳の木があると云い、聖を案内します。川岸の水も絶え、柳の名木は鳥がからみ、苔が生え、真に老木の有様です。老人が、この柳は西行なる歌人が立ち寄った際に「道の辺に 清水流るる 柳陰 暫しとてこそ 立ちとまりつれ」の一首を詠じた柳だと説明します。そして老人は、聖から十念(南無阿弥陀仏を十回称える作法)を授かり、古塚に消え失せます。

聖は、来合わせた所の者から柳の謂れを聞き、先程の老人の話を読みます。所の者は、重ねて奇特を見るように勧めます。夜もすがら聖たちが念仏を唱え、仮寝をしていると、白髪に烏帽子狩衣姿の柳の精が現れ、先程の老人だと名乗り、非情無心の草木でも成仏できる念仏の効力を称えます。さらに柳にちなむ古事として、清水寺の楊柳観音のことや、蹴鞠の庭の柳の木のことなどを話し、報謝の舞を舞い、消えていきます。

十月定例公演事前学習講座

9月23日(土) 14:00~15:30

受講チケット500円

◆能「遊行柳」のあらすじ、見どころを解説します。詳細は事前学習講座チラシをご覧ください。

※事前学習講座のチケットは、名古屋市文化振興事業団の管理する文化施設窓口にて取り扱いをしております。

チケット料金(税込) \*前売券発売日 令和5年8月10日(木)

	指定 Reserved	自由 Non reserved	
		一般 Adult	学生 Student under 25 years old
前売 Advance sale	4,200円	3,200円	2,000円

\*学生券は25歳以下を対象とします。\*未就学児のご入場はお断りいたします。  
 \*チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

\*事業団友の会員・障がい者手帳等をお持ちの方(付添者1名含む)は400円引きです。(前売りのみ。学生券の割引はありません。)  
 (名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ、各割引の併用はできません。)

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂 / TEL.052-231-0088

\*前売券発売日当日は、お電話が繋がりにくいことがあります。

名古屋市文化振興事業団チケットガイド / TEL.052-249-9387

(平日9:00~17:00 / チケット郵送可)

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口(土日祝日も営業)でもお求めいただけます。

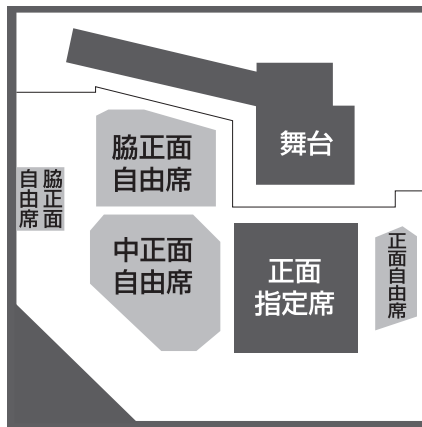
(工事休館などがありますので、ホームページでご確認ください。)

チケットぴあ / Pコード520-801

\*外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも割引きます。(名古屋能楽堂取扱いのみ)

Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ / 名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756



公演についての最新の情報は名古屋能楽堂ホームページをご覧ください。



https://www.bunka758.or.jp/facility/nougakudo/